"E"qual New Album "SWORDFISH"

前作から半年、"E"qual for M.O.S.A.D. 渾身のニュー・アルバム「SWORDFISH」をリリース!! 前々作、「GIANT foot STEP ver."E"」では、今までの軌跡 (FOOT STEP) を収録し

入門的なアルバムを発表、前作「DOPEBOY」では、1stアルバム「Get Big "the Ballers"」を彷彿させる 彼の原点に戻ったストリート仕様EPを発表。どちらも、過去~現在~未来を啓示する作品で、

今日の名古屋ストリート・ヒップホップシーンを表現し発信している。

本作では、アグレッシブに未来へ向かって走りつづける"E"qualの『反骨心』を ジャンルレスなサウンドとスキルフルで角度の高いラップで発信。

ゲスト参加にM.O.S.A.D.の盟友AKIRA、若手ホープNo.1ヒップホップシンガー CITY-ACE、

注目の新グループDOPE BOYS ("E"qual, G.B.L, CITY-ACE, DEEP KAVAR)、

名古屋ROCKシーンからLil'PATRA、実力派R&Bシーンから、HI-D、Full Of Harmony、

宏実、MIHIRO~マイロ~、May J. (Remixで参加)らが、スイートメロウ~アップリフティングな ラップとR&Bの可能性を更に拡げる。

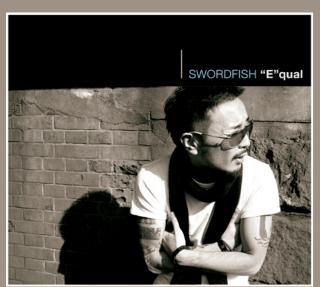
また最強トラックメーカーが勢揃いし、唯一無二の天才トラックメーカーBACHLOGIC、

AK-69のリード・トラックメーカーNATO、ヒップホップの良識トリオBUZER BEATSから

ポップヒットプロデューサーのDJ034 & Growth (Seamo)、soundbreakers (湘南乃風)、

High Speed Boyzのjunchi.らも参加。

尚、3月には "DOPEBOYS" ("E"qual, G.B.L, CITY-ACE, DEEPKAVAR) 名義の 企画ミニアルバムをリリース予定。



# "E"qual New Album "SWORDFISH" 2010.**2.24 IN STORES**



tearbridge records HADLEM-



- 7. Crazy feat. SOCKS, MAY (Produced by kame "JAH" man) 8. Save My Time feat. SYGNAL, 蝶々, 來々 (Produced by dee.c)

- 1.D.O.P.E. (Death Of Public Enemies) feat.
  DOPE BOYS (G.B.L., DEEP KAVAR, CITY-ACE) (Produced by Buzzer Beats)



の冬、踏み出す新たな一歩と勇気

レンチョク



今を輝くJUJU、AI、PUSHIMらの"先見の明"とも呼ぶべき音源が新たな装いで登場!! "LOVE AT FIRST SIGHT" その名は『LOVE@FIRST SIGHT(-目惚れ)』。と銘打ち、シンガーの曲を中心とした内容。 全国のTSUTAYAやiTunes Storeなどのショップで、レンタル&配信限定でリリース中!! 耳に入ってきた瞬間、一瞬にしてその美声に恋してしまう事はマチガイナイ。

RENTAL & DOWNLOAD NOW POSSIBLE!



# 収録楽曲/アーティスト]

01: Welcome 2 Da Party .. DJ WATARAI feat. HI-D, AI

02: ここにTouch! D.O.I. feat. Dicky-Dee a.k.a. DABO, PUSHIM

03: Fact & Truth DJ HASEBE feat. Tina, 51-GOICHI-

4: Can't Resist EbS feat. Lana

5: SHOWCASE DI WATARAI feat. 椿 6: SUPER FLY SIMON feat. Jay'ed

DJ CLARK KENT feat. 椿 07: Plaving Game

A KID CALLED ROOTS feat. JUJU 08: THRU Ken "baby" H feat. CEYREN (A.C.E), EQUAL (M.O.S.A.D.)

10: シブヤホリック . geek [Produced by DJ TAIKI] feat. Mummy-D, KOHEI JAPAN, Full Of Harmony

I1: IN YA AREA DJ NISHIMIA feat. BIG-O, KALASSY NIKOFF a.k.a AK-69

DJ KOYA feat. HI-D 12: Shake ya head DJ NISHIMIA feat. KALASSY NIKOFF, Tyler 13: Remember...

14: Still My Luv C.T feat. DAG FORCE

15: FIRST AND LAST . DJ HIRO feat. JUJU





# HARLEM MEMBER INFORMATION

# IDを持って来なくても入場出来る指紋認証システム! もう指紋登録はお済みですか?



指紋認証システムでご入場頂くと、ドリンクチケットプレゼントやエントランス割引、オリジナルアイテムなど、月ごとに変わる特典がいっぱい!お誕生月にはスペシャルなプレゼントもご用意しております。 登録後は[HARLEM MEMBER]として様々なサービスが受けられます。

- ○写真付き身分証明書によるIDチェックが不要!
- ○エントランス料金が割引きになる!
- ドリンクチケットプレゼント!
- ○スケジュールやアーティスト最新情報満載のメールマガジン発行!
- ○ご招待 & ご優待情報をメールマガジンでゲット!
- ○バースデー特典パワーアップ!
- ○レアアイテムいっぱいのプレゼントキャンペーンに応募できる!

# [指紋認証システム] 2月のキャンペーン特典!

特 火・金・土曜日のパーティーは、 典 終日エントランス料金が¥1,000/1D!! ① ※各日とも、先着100名様迄とさせて頂きます。

店頭にて、新規で指紋登録された方に、 HMオリジナル

〈デコチョコ〉 プレゼント!!

# さらに… バースデー特典!

誕生月の週末(金・±)は、 本人+1名様が エントランスフリー!

※入口にて「誕生月です」とお申し出の上、指紋認証にてご入場下さい。 ※イベントにより、ご利用頂けない日もございます。 予めご確認の上、ご来店下さい。

HARLEM MEMBERだけのスペシャルサービス始動!



リストバンドで何かが起きる…… Coming Soon...



Step 1

PC・携帯から [登録ページ] に アクセスし、必要情報を入力して送信!

(PC)

www.harlem.co.jpの 指紋認証コーナー、または www.harlem.co.jp/simon/へ 《携帯電話》



# Step 2

【登録完了】の返信メールにて、 会員No.が発行されます。 ※返信メールは「info@harlem.co.jp」から 届きます。パソコンからのメール受信拒否を されている方は、指定解除の設定をして下さい。

# Step 3

HARLEMへ来店し、写真付き身分証明書+ 登録完了メールをご持参の上、

店頭で指紋データを登録して下さい。 PCの方は、写真付き身分証明書+ 登録完了メールのブリントアウトを

ご持参下さい。 ※店頭での登録時に「会員No.」を提示頂きます。

# ⊙ Complete! ⊙

これで貴方もHARLEM MEMBER! 次回のご来店からは指紋を認証するだけで ご入場頂けます。



# INTERVIEW: DJ KANGO

from EVERY TUESDAY PARTY "RED ZONE"

Cover & Interview Photo by SHINICHIRO SAITO (SPELA

『"HIP HOPのクラブっていうのはどういうものか" っていうところに戻っている気がする…』

研ぎ澄まされた嗅覚に裏打ちされた貪欲な勉強心、そしてそれをキープする事の大切さ。 10年目に突入した"RED ZONE"から、DJ KANGOが熱き貴重なメッセージを贈る。

# ●"RED ZONE"はいよいよ10年目に突入しますね。 振り返って感じる事は?

HIP HOPシーンやクラブシーンって、この9年で 状況がかなり変わったじゃないですか。その中にい ても、気持ち的には "RED ZONE" が始まった当初 と何も変わってないんですよ。NYに対しての憧れが 凄くあったし、NYの楽しい部分や自分らが影響を受 けた部分をここで表現して、みんなにその面白さを 伝えたいっていうところから "RED ZONE" は始まっ たわけで、その表現したいことはずっと変わってな いんですよね。9年間続けてきたものも自分が向 かっていくところも変わってないから、今だからこ そそれを明確に伝えなきゃいけないなって思ってい て。「"RED ZONE"は最先端」だって言われるけど、 さわりの部分や分かり易いところだけじゃなくて、 もっと中身を解ってもらいたいですよね。昔はDJの 表現力で訴えてた部分が凄くあったと思うんですよ。 「俺はNYのダウンタウンのこういうシーンが好きで、 これがカッコイイから」っていうのがあったんだけど 今はそういうところも通り越してきてるんですよね。 俺が海外のDJを見ていて学んでるのは、何々をかけ ているっていうところじゃなくて、結局メンタル的な 部分なんだと思っていて。精神的な部分を尊敬して いるんだけど、俺もヤツらを尊敬しているだけで終 わるつもりは無いし、日本の若い子たちに間違った 方向で影響を与えるわけにもいかないんで、ちゃん と伝えていかなきゃいけないなって感じてますね。最 近は言葉で伝えるって事に対して、もう少し気をつ けなきゃいけないなって思っていて。やたらめったら 「こうだ、ああだ」って言ってられないし、言った事 が違う方向に理解されちゃうとそれはまた問題だし、 今の状況に少し責任を感じてたりもするんですよね。

それに、あんまりこういう事は言いたくないけど、 最近の若い子には芯が無い子が多いなって最近感じる んですよ。もっと自分というものをしっかり持って伝 えなきゃいけないと思うな。例えばアメリカに憧れて るんだったら、インターネットの情報だけじゃなくて 自分で現地に行って、100通りくらいある中から自分 が何が好きなのか、何がしたいのかを明確にしてやら なきゃいけないと思うんですよね。ただ、俺らが先陣 切ってやってる分、ちゃんと若い子たちにも夢を与え て、正しい道に誘導する努力も必要だなっていうのも 感じてるんですけどね。 プレイ云々っていう事ではな くて、精神的な部分でもっともっと伝えていかなきゃ いけないと思っていて。普段はなかなか若い子たちと そういう話もできないし、DJをやってる時は言葉で表 現できないから、伝わらない部分や勘違いされている 部分はたくさんあると思うんですよ。その勘違いを は今凄く埋めたいと思ってるんですよね。俺は何 わってなくて、思ってきたものを真っ直ぐにや ているから、そんな感じを綺麗に伝えたいな 思いは凄くありますよね。俺の中での" は2000年代そのものというか、本気でD たのって "RED ZONE" からだったので で育てられてきたし、今でも毎回色々

があるんですよね。





## ●現在の "RED ZONE" で感じる事は?

俺の中で、スタートから9年経った今、また基本

に戻ってるのかなって思っていて、「新しい」とか「最 先端」とか「誰もやってない」とかいうのも大事だけど、 もっと基本的な「HIP HOPのクラブっていうのはど ういうものか」っていうところに戻っている気がする んですよ。KOYAも含めて俺らがやってる "RED ZONE"だけど、それをHARLEMでやってるってい う事も大事な事だから、ストレートなHIP HOPの表 現を絶対忘れちゃいけないし、9年経ってまた原点 に戻って、原点からまた作り上げていって、新しい ものを生み出していければいいなって思ってるんで すよね。俺は基本的にクラブDJの考え方だからクラ ブで表現するDJのスタイルってものを意識していま すね。そういうものを感じに毎年NYに行ってるとこ ろもあるんですよ。NYに行くからいいってわけじゃ くて、例えNYに行っても感じ方ひとつで全然違うも のになっちゃうと思うんですよ。俺が海外に行って感 じるのは、お客さんの視点だったり、クラブの雰囲 気だったり、DJのターンテーブルとお客さんに対す る向き合い方だったりで、「こうやって向き合って楽 しんでやってるんだな」「こういうシチュエーション だとこういうふうにプレイするんだな」とか、そう いう部分で感心しちゃったり。俺の目指しているとこ ろの最終的なものは、どんな状況でもちゃんと対応 できるクラブDJなので、そういうところは学ぶ事が 多いですね。HARLEMでのDJ PLAYに関しては、お 客さんもそれぞれ好みがあると思うけどすべての人 に楽しんでもらいたい、偏った押しつけをしたくない、 バランスのとれた選曲でみんなと楽しみたいと思っ ているので、1曲1曲でとらえないでその時間全体で、 その日で、極端に言っちゃうとずっと長い目で感じて くれればなと思っています。1992年にNYに初めて 行って、そこから1年に1回以上行ってるんですけど、 行く度に違ったものを学べるし、行くことによって 自分をまた原点に戻してくれるんですよ。一番最初 の気持ちに戻れるんですよね。そうするとまた色ん なものを見た時に「結構シンプルだな」って感じる事 ができて。日本だと色んな情報がある分、考えなく てもいいような余計な事まで考えちゃって遠回りし ちゃう時とかNYに行ってスッキリして、心洗われて 帰って来れるんですよね。そうやってやる事が正しい のか正しくないのかは分かんないけど、俺はそうす る事が合ってて、一生そうやってるんだろうなって 思いますよね。今はまずは自分のやれる事をひとつ ひとつ、しっかり階段を踏んで、納得してもらえる ようにやっていきたいと思いますよね。

# ●海外では具体的にどのような事をして過ごしていますか?

例えば1週間行くとしたら、俺の場合は昼間に街 を歩いて、夜は1日2~3軒のクラブに行くんです よ。ほとんど睡眠しないで毎日クラブに行くんです けど(笑)、そのクラブも、白人多めのセレブ系のパー ティーから、黒人しかいないような黒いパーティー、 ラティーノ系のパーティー、アンダーグラウンド系の コアなパーティー、HOUSE系のパーティーっていう 感じで、自分の知ってる限りの全体像を見たうえで 判断するんですよね。NYにも色んなものがあるし、 DJ的なHIP HOPの表現の仕方って凄くたくさんあ ると思うから、行ったら全部見たいと思っちゃうん ですよ。そうすると色々感じたり閃いたり、情報だ けじゃなくてとにかく自分で足を踏み入れて、いい なって思うものを肌で感じて。そうすると自然と自 分のやりたい事が決まってくるし、自分のスタイル にも繋がると思うんですよ。マイアミなんかに行く とそれがもっと拡がって、自分の知らなかったもの に一気に出会っちゃうから、多少混乱する部分もあ るんですけど、ただ、DJだったら色んなものを見る ことは凄く贅沢な事だと思うし、あんなに色んなDJ

やアーティストを一気に見れるってなかなかない事だから、そういう意味ではマイアミは凄く刺激的ですね。 色々いる中で、みんな個性もあるって。最終的に大事なのはオリジナリティだと思うから、自分ももっともっとオリジナルなものが出せるようになったら面白いなって思っていて。だからとにかくアメリカに行った時は、夜な夜なクラブ巡りしてますよ。 OPENから入ってますからね(笑)。

# ● 9 年間 "RED ZONE" を続けてきた中でのメンタルの保ち方は?

基本的に俺は『まずやってみる』んですよ。やって 気付かされるじゃないですけど。そうやっているう ちにどんどん成熟していってそこが面白いなって思 うんですよ。いつも完璧になんて到底できないわけ だし、敢えて言わなくてもいいとこですけど楽しむ 事は基本だから。ビビってお客さんに対して引っ込 み思案な感じでDJしたって絶対にいいプレイはでき ないから、一番大事なのはリラックスだなって思う んですよ。家でやってるプレイがそのままできたら、 それは最高じゃないですか(笑)。でも毎回そうもい かないんだけど、現場だとお客さんを楽しませたい から「ダメだ、これは引っ掛からない」って事も気 にしたり。ただ、お客さんに引っ掛からないからダ メとも思ってないんですけど。前は「あれ意外と反 応よくないな」って思っちゃってたんですけど、今は 「そりゃそうだよね。まだみんなあんまりこの曲聴い たことないもんね」って思うようになって、「もっと 聴かせてあげれば1ヶ月もすればみんな好きになっ てるでしょ」って。それでかけ続けると、やっぱり そういうふうになっていくし、DJはみんな自然とい い曲をかけるから、それをどんどん拡げるために、 あまり恐れないようには心掛けてますよね。ビビら ないようにじゃないけど、あくまでも自分で選ぶそ ういう感覚を大切にしてます。常に自分の伝えたい 部分をDJで上手く表現出来たらいいですよね。

# ●KANGOさんから見た最近のクラブDJ事情はど

言葉で言うのは難しいですけど、凄く良くできて る人はできているし、良くできていない人はとこと んできていないって感じですかね (笑)。 インター ネットのせいかもしれないですけど、情報を変に意 識しちゃってるところもあるのかなって思います。 みんな割と同じような感じになってきちゃってると いうか。もちろんそうじゃない人もいるんですけど、 もっとアクションを起こしてもいいんじゃないか なって思う。自分で現場に行ってちゃんと判断するっ てクラブDJにとっては大切だと思うんですよ。ただ 影響を受けるだけじゃなくて、「人から聞いた情報な んてクソ食らえ」って思ってるヤツも良かったりす るよね。俺はそういうヤツは凄くリスペクトしてる んですよ。東京にも勿論いるし、全国にいると思う けど、そういうヤツらは凄く個性のあるプレイをし てますよね。聴いてても綺麗に入ってくるというか、 「ちゃんと研究して根っこの部分を理解してるな」っ て感じるんですよ。

DJってスクラッチ聴いててもそうだけど、いい DJって同じ音をかけてても違うように聴こえて、そういうヤツらと話してみるとやっぱり自分を持ってるんですよね。近いところで言うとKOYAにも凄くそれを感じるし、ブレない何かを持っていて、いい意味で裏切らないんですよ。若い子にももっとそういうふうになってもらって、一緒に競争して欲しいなっていうのが凄くあって。コネクション作って色々売り込んでっていうのも大事だけど、俺なんかそういう感じではやってこなかったから(笑)。影響を受けてくれるのは嬉しいんだけど俺がやっている事が全てじゃないわけだし、俺がやってる事に興味があるんだったら、色々アンテナ張ってそれにドップリ 浸かってみなよって思うんですよ。そこで初めて同じ 目線で話せるんじゃないかなって思うんですよね。

# ●若手DJに対して思う事は?

もうちょっと自分のやる事に対して貪欲であって 欲しいって思いますよね。でも、それを言葉で伝え るのは難しくて。難しいけど解って欲しいから、 「もっとシーンを深く見ろよ」ってのはちゃんと言い たいですよね。

例えば、2年前あたりから、エレクトロがHIP HOPで話題になって、みんながそういうのをかけ出 して。俺なんかは "ROC TRAX" があって、向こう のチャンネルとこっちのチャンネルが全然違うって いうのがあるけど、違うって事をちゃんと解ったう えでやってるんですよ。エレクトロが人気が出てき たからそこに飛びついたっていう事では全くなくて、 元々俺はHIP HOPのDJだし、ブラックの文化を追 いかけて行ったらたまたまHOUSEに出会ってみた いな感じなんですよ。DANCEもやってたから結局両 方見てたっていうのもあるんですけどね。俺の中で はDANCEもやっててDJもやってるのと同じくらい 自然なことであって、決して変に混ぜ合わせようっ ていう意識は全くないんですよ。変な言い方かもし れないけど、"ROC TRAX" でやってるセットを "RED ZONE" に持って来てやろうなんて全く考えた 事もなくて、ホントに別物なんですよね。"ROC TRAX"は "ROC TRAX" で、"RED ZONE" は "RED ZONE"の中で面白いことがあるんですね。だから、 エレクトロをかけるならみんなもエレクトロのシー ンをしっかり見なきゃいけないと思うし、HIP HOP のDJが半端にエレクトロをかけるなら、「そんな事 しないでHIP HOPだけかけてた方がいいんじゃな い?」って思う事もたくさんありますよ。

何でもそうだと思うけど、すぐに飛びつくんじゃ なくて、意味を理解してやる事が大事じゃないです か。新しいものを取り入れる時って、浅く付き合う んじゃなくて深く付き合うことが大事だし。俺はそ れを武器にしているわけでもなく、ホントに好きで やってるだけなんですけど、両方に対するリスペク トがちゃんとあるからやってるんだってことを伝え たいんですよね。でも、なかなか上手く伝わらないし、 勘違いされちゃう事も多いから、自分の中でフラス トレーションが溜まるところなんですよ。俺はシン プルに音楽が好きで、見えてるものより中身の方が 好きだから、音楽に対して自分の情熱でぶつかって るんですよ。だからこそ、HIP HOPっていうもの に対して間違った伝え方をしたくないし、「アメリカ がこうだから俺もこうだ」じゃなくて、そのシチュ エーションも理解するためにアメリカに行って「だ からこういうところでこういう音がかかるんだ」と か「こういう人種がいてみんなこうだから盛り上が るよね」とか、そういうものを見に行ってるんですよ。 若い子もそういう部分の状況判断というか、もっと 意味を勉強するべきなのかなって思うんですよね。 「自分の好きなDJがこういうのをかけてたからやろ う」「こういうのが今っぽいからやろう」っていうの は、もちろん単純な考え方でいいとは思うんですけ ど、長くやっていこうと思うならやってる事の意味 を探って、それをちゃんと伝えていこうっていう意 識を持ってやらないと。俺も海外に行ってそういう ところを学んで、正しい誘導をしてあげなきゃいけ ないと思っていて。音楽の使い方には、HIP HOPに してもエレクトロにしても、見えないところでギリ ギリのルールがあると思うんですよね。HIP HOPな んかは特にかなりの歴史があるわけだから、そこに 対するリスペクトをちゃんと持って、自分の理想とし ているものを正しい形でやらなきゃいけないですよ ね。そのためにも本物を見て欲しいし、その上にま だ何かがあるっていう事をちゃんと感じて欲しくて。 とにかく、もっともっと行動して、中身を勉強し

て欲しいなって思うし、そうすれば自分で何をした らいいかが自然と解ってくると思いますよ。あとは 自分のスタイルをブレさせないで、最後まで貫き通 すことが大事だと思いますけどね。自分のスタイル と真逆の人に何を言われようが、「そういうのも、こ ういうのもあるから成り立ってる」みたいに、自分 は自分っていう意識が大切で。だから俺は "RED ZONE"を凄く誇りに思ってるし、今の自分も凄く好 きだし、このままずっとこれでやっていこうって思っ てるし。このスタイルを「違うな」って言われないよ うにするために、本質を見極める努力は惜しまない で、そこはとことん突っ走っていこうかなって。そ ういう時に周りを見ると、KOYAもしっかりやって るから安心して見ていられるし、永遠のライバルで 永遠の仲間だから、お互いに切磋琢磨してとことん 突き進みたいなって思って。それでいい方向に行けば 「やっぱり間違いなかったんだな」って50歳とか60歳 になった時に思えると思うし(笑)。まだまだやれる 事はたくさんあるなって感じですかね。

# ●KANGOさんにとってDJ KOYAはどういう存在

結局、「悔しいな」って思わせてくれるヤツなんですよ。こうやって自分がやっていられるのもアイツのおかげみたいなところもあるし。ヤツがいなかったら多分今の自分はいなかっただろうし、今こうやって楽しくやれてるのもヤツのおかげなんで、言葉じゃなく行動で恩返ししていきたいなって思ってます。重要な話以外はあんまり俺らは話さないけど、それくらいの付き合いだからずっと長いこと一緒にできるのかなとも思うし、絶対的な信頼があってそれは一度も裏切られたことがないんで、こっちもそれくらいのお返しはしたいなって思ってますね。

# ●読者にメッセージをお願いします。

"ROC TRAX"の中での制作にちょっと本腰を入れて、1、2曲は作りたいなと思ってるけど、あくまで現場主義で。もっともっと俺っぽい感じを強調してできればなって思っていて。

今年は自分の中で、もう一段階上に行くためのチャレンジの年だと思ってます。 "RED ZONE" は10年目に突入したし、あまり堅くならずに今まで通りにやれたら全く問題ないなって思ってるので、裏切らないで毎回真剣にやっていきます! 【】



DEXPISTOLS & ROC TRAX presents
"LESSON.06 -ROC TRAX JAM-"
2CD v2 600 (TAX INCL ) RCTY-0001



M.S.K. "MASK MASK MASK" ¥2.100 (TAX INCL.) RCTX-0002

Www.harlem.co.jp	2010 F F R	SUN	MON	TUE
		31 SORRY CLOSED	2/1 SORRY CLOSED	EVERY TUESDAY NIGHT RED ZONE  D KOYA, KANGO D ATSUSHI  EXCEPTION
	UU			☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) '
		7 CLOSED	8 SORRY CLOSED	BECERY TUESDAY NIGHT RED ZONE  D KOYA, KANGO D HIDEMI BY COVAL FLUSH "ORANGE BLOOD" D KEN-SKE, SHUNSUKE, SHEIK
				© OPEN. 22:00 ¥3,000/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer)
		SORRY CLOSED	15 SORRY CLOSED	EVERY TUESDAY NIGHT RED ZONE "DJ KANGO "DJ KANGO DI KOYA, KANGO DI BOBBY  EXCATE ROYAL FLUSH "BLACK LOUNGE" DI KEN-SKE, SAH, WASSY, TOKISHIN
_				© OPEN. 22:00 ¥3,000/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer)
		CLOSED SORRY	22 SORRY CLOSED	EVERY TUESDAY HIGHT RED ZONE DI KOYA, KANGO O TSUKASA DI TSUKASA D
		00 0000	4 00000	# till 24:00 ¥3,000/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *
		CLOSED SORRY	3/1 GLOSED	EVERY TUESDAY NIGHT RED ZONE DI KOYA, KANGO DI ATSUSHI BY CHIP" DI KEN-SKE, MINORUN, MOB
				© OPEN. 22:00 ¥3,000/2D * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer) *
D: DJ M: MC G: GUEST DJ S: SPECIAL GUEST III: LIVE G: DANCE SHOW CAS VI: VJ O: OPEN UP DJ H: HOST XI: INFORMATION EXCENSE: HARLEM 3R		7 GLOSED	8 SORRY GLOSED	EVERY TUESDAY HIGHT RED ZONE  D) KOYA, KANGO (D) HIDEMI  EXCALE)  ROYAL FLUSH "ORANGE BLOOD"  D) KEN-SKE, SHUNSUKE, SHEIK  EX OPEN. 22:00 ¥3,000/2D  * till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer)

# EIKER EIKER







**CLOSED** 



CHATGE STORY





**EUERY SATURDAY NIGHT** 

**Kings Court** 

**EUERY FRIDAY NIGHT** 

O SHUNSUKE

Cherish

"R&B Style

D Mike-Masa

D WATARAI, HAL, TOYO

D WATARAI, HAL, TOYO

**PUNCH OUT!!!** 

DI WATARAL HAL. TOYO

**HONEY DIP mini** 

OLD NICK a.k.a. DJ HASEBE, TAKESHI, FUTERI

© OPEN. 22:00 ¥3,000/1D \* till 24:00. ¥1,000/1D (with fiver)

EUERV FRIDAV NIGHT

ILL MAGIC

D K-BOOGIE, SAH

☑ OPEN. 22:00 ¥3,000/1D \* till 24:00. ¥1,000/1D (with flyer)

D WATARAI, HAL, TOYO

O SHUNSUKE

D WATARAI, HAL, TOYO

O SHUNSUKE

O TAKU

M SAH

(i) NORI

O SAH

DANGER!

"PARTY Stule'

D HAZIME

**PUNCH OUT!!!** 



**SUPA DUPA SATURDAY** 

HOST SOUND: MASTERPIECE SOUND, POWER PLAYERZ







HOST SOUND: MASTERPIECE SOUND, POWER PLAYERZ

# >> EVERY TUESDAY "RED ZONE"

ニューヨークのパーティースタイルにこだわり、スタートから早くも 9年目を迎える "RED ZONE"。 DI KOYA & KANGOの二人は 年々進化の度合いを増し、視点の先はすでにニューヨークだけに留 まらず世界中に向けられている。数々の海外DJとの共演や貪欲な チャレンジ精神などにより、二人のシーンの先を読む嗅覚は研ぎ澄 まされ、もはや "RED ZONE" から世界へ流行を発信していると 言っても過言ではない。知り尽くした彼等にしか出来ない選曲で、 平日とは思えない大勢のパーティーフリークはもちろん、同業でも \*\*24時までにFLYERを ある各DJにも影響を与え続けている。

持参すると、¥1,000/1D で入場する事ができます。

**EVERY TUESDAY** 

最先端の神髄を味わいたければ、毎週火曜日の "RED ZONE" へ迷わずGO! 2/16は、今月の巻頭を飾ったDJ KANGOのBIRTHDAY BASH! 皆で盛大にお祝いしよう!



# **▶** BXCAFE "ROYAL FLUSH"

PARTY『ROYAL FLUSH』!! DJ KEN-SKEがHIP HOPに留まらず、あらゆるジャンルを自在に操り、長年現場で培ってきた幅広い音楽性を遺憾なく発揮します。今世紀に残すべき、いつの時代にも 『RED ZONE』の上の階、BX CAFEにて開催されるWEEKLY 耐えうるCLASSICSを中心に、時には最先端のものまで、毎週表情 の違うGOOD MUSICを皆様にお届けします。まるでポーカーのよ うに『最上の一手』で一晩を創り出していく選曲は必聴です!



で入場する事ができます

HIP HOP·R&B中心の第1週目『BLUE CHIP』、DANCE CLASSICSを柱とした第2週目 『ORANGE BLOOD』、STRICTLY HIP HOPな第3週目『BLACK LOUNGE』、 ALL DANCE MUSICの第4週目『YELLOW MAGIC』、第5週目は『RED LIGHT SPECIAL』。と、毎週異なるテーマを掲げ、週替わりのフレッシュな布陣でお贈りします。 メインフロアとはひと味違ったディープな選曲を是非体感して下さい☆

バレンタインも近いこの季節、"Apple Pie" に遊びに来てHotに ▮ 過ごしてみてはいかがですか? 他では味わえない甘く熱いParty

そしてBIG NEWSがあります! 9周年を迎えるこの2010年3月から ナンと!! 大大大好評のため "Apple Pie" は毎週木曜日の開催と **なります!!!** これも今まで遊びに来てくれたお客さんのおかげ! これからは常連さんはモチロン、未体験の人もゼヒ毎週! 遊びに

ということで3月はAnniversary月間! この1ヶ月の間は週替わ りで色んなサプライズを用意してお待ちしています! 情報を逃さな 持参すると、¥1,000/10 いようにWebや各DJのBlogもしっかりCheckしてくださいね。

みんなでお祝いしに来てください☆



# → EUERY FRIDAY "PUNCH OUT !!

"PUNCH OUT!!!"というタイトルの通り、WATARAI、HAL、 TOYOの3DI'sが、毎週金曜日にPARTY PEOPLEと真っ正面から 音のファイトを繰り広げる。時に激しく、時には甘く。その場の状 況に応じて自由自在に、フロアへ音の連打を浴びせる。

これまでのフライデーナイトのイメージと常識をぶち破りつつ、 新感覚な夜を提示し、PARTY PEOPLEを昇天させるであろう!

※24時までにFLYERを持参すると、¥1,000/1Dで入場する事ができます。



# >> EVERY SATURDAY "KINGS COUP

"Kings Court" というタイトルには、『お客様が王様になったつも りで遊ぶ場所。』という意味合いが含まれている。

DJのSAFARI、INOUE、MOTOYOSI、INOKENとMCのC.Tが、 どんな王様のワガママにも応えるべく、究極のフロアを作り出す。 しかもスタイリッシュに! 毎週土曜日の "Kings Court" が新たな 伝説を築き上げるのを見逃すな!

2/20はDI SAFARIのBIRTHDAY BASH! SAFARI生誕祭に皆でカンパイしよう!





# ヤーマン弘田の 今月のスタッフ紹介

こんばんは! 今月もやってまいりました! ヤーマン弘 田のスタッフ紹介!! スタッフをいじりすぎて原型をな くさすSchoolGateDesignがデザインしてますよ~ [本名:岡部 信勇 27歳] HARLEMの三銃士の一角と 言えばこの人!! 秋田の赤面!! BE-YAN!! HARLEMの 爽やかお父さん系!! 釣りとエレキギターを愛するブー スの副頭領★ ルアーとギターに月のほとんどの給料 を投下する★

☆岡部勇信が選ぶ

愛してやまないギタリスト3人!!

①: Paul Jackson Jr.

②: Stevie Ray Vaughan ③:今剛

☆岡部勇信が選ぶ、これからエレキギターで 一発当てようとしてる人へ、オススメするならこの3本

① : Yamaha Pacifica 112

②: Fender USA 60's Stratocaster

③: PAUL REED SMITH SEシリーズ各種



# ロロテ製像VS大使シール 3-® BE-YAN

DJプースで常に期明をしてる。 手を振ってあげてね。

るショップ(会社)を募集しております。

本紙を毎月20部以上100部未満で設置または配布して頂け

設置ご希望の方は、【フリーペーパー設置希望】のタイトルで、以下の事項をご入力の上

**10NTHLY MAGAZINE** 《HARLEM MONTHLY MAGAZINE》設置店募集!

DJ NAOYA、そしてLIVE陣もHOTなアーティストが揃ってます! もちろん脇を固める

踊りに来るお客さんもLIVEを観に来るお客さんも、すべての人が楽しめます☆

メールにてご連絡下さい。追って当方からご連絡させて頂きます。 ※個人の方への発送は行っておりません。※送料は弊社負担となります。

※応募多数の場合はご希望に沿えない場合がございます。予めご了承下さい。

■お申し込み先アドレス: otaken@harlem.co.jp

■記載事項:会社名(店舗名)/業務内容/お取り扱い商品/希望送付部数/ご住所 ご連絡先電話番号/メールアドレス/ご担当者様名/HPアドレス(お持ちの方)

# 2/10.WED "TOKYO SAFAR

大阪で大盛況のイベントがHARLEM にTOKYO SAFARIとして初登場!! 東京からはHAZIME、KOMORI、 HAL、MC C.Tが参戦!

大阪からはGEORGE、下拓、そして LIVEにDOBERMAN INCがやって きます!!

東京と大阪で活躍する豪華アーティス トが集まるこの日、普段とは違う HARLEMが体験出来るハズです!!



# 2/17.WED "LIGHTS"

パーティーピーポーの皆さん、お待たせしました!! 前回、満員御礼、大盛況、大好評だったLIGHTSが 帰ってきます! 奥深いプレイでフロアを揺らし続ける DJ KEN-SKEをゲストに迎え、TAISEI、SAAT、SHUN-SUKEらが万全の体制で皆さんをお迎えします!

そしてそして… 今回も魅せますよ~、DANCEに NAZUKI&AKO presentsのSPECIAL SHOW CASE!!! 必見です。BANANA BOOOM、PLAY BOYZ のフレッシュかつアグレッシブなSHOWも注目です!

そして気になるGUEST LIVEは…『HIP HOPミーツallグッド何か』を座右の銘に掲げ 全国各地をロックし続ける"サイプレス上野とロベルト吉野"が登場!!!!!!!! 間違いなく もの凄いライブになるでしょう!!!

更には紅一点、スタイリッシュに映像で魅了するVJみるく&牛乳も加わりHIP HOP要素 満載でお送りするLIGHTS、逃したら後悔しますよ!!! 2/17はみなさんお洒落してHARLEMへ!

前回大好評だったBLACK SHAMPOOが早くも2回目を迎えます! RESIDENT DJを務めるのは、今や飛ぶ鳥を落とす勢いのDJ SAH!!

KINGS COURTでも実力は実証済みのDJ SHINOBU もがっちりフロアを温めます!

そして今回GUFSTで登場するのは誰もが圧倒される スキルを見せてくれるであろうDJ HAZIME!! 新旧問 わない選曲で間違いなく楽しめる内容を約束します!!

| 3/3.WED "DANCEHALL FLEX"





2010年3月から新たにスタートするSUNSET&CULTURE SHOCK Presents、毎月 第1水曜日のハーレムレゲエダンス。その名も「DANCHALL FLEX」!!

SUNSETが中心となり毎月多彩なゲストを招き一晩を盛り上げて行こうというコンセプト のもと、これからありとあらゆる仕掛けを駆使して毎月第1水曜日をガッチリ上げて行く

のでお楽しみに!! 第1回目は、SUPER-G from MIGHTY CROWNとBURST RISEがゲストサウンド(!?)として登場!! というか逆に今までになかったこの組み合わせで、まずはス タートしてみますんでレゲエファン並びに夜遊び好き達は記念す べき第1回目を要チェック!!

ラバダブもあったり、ジャマイカンフードもあったりと 300 和気あいあいなダンスですのでレゲエ初心者の方も 是非お待ちしております。

SOUND SYSTEM BY

HARLEMに『SQUARE』が5度目の登場です! 色んな意味が含まれ

そんな『SQUARE』ですが、今回もGUESTはHARLEMでお馴染みの

ている、このPARTYですが遊びに来てみれば納得するはず!

どのPARTYよりもHIP HOPの本質に、こだわるPARTYです。

DI陣もICHI、NORIを中心に間違いない面子が揃っています。

3月10日は是非、HARLEMに足を運んでみてください!!







# "FRIDAYS BX CAFE" in FEBRUARY 2010

いや~毎日寒いですね。ちょうど今の季節は太陰太陽暦でいうところの大寒から立春。「大 寒から立春までは一年のうちで最も寒い季節であり、立春を過ぎると少しずつ寒さが緩み始 め、春の気配が忍び入ってくる」とはありますがとにかく寒い! こんな寒い冬はHARLEM、 そして3F "BX CAFE FRIDAYS" のお酒で暖まり、音で熱く踊り明かしましょう!

第1週目は、お待たせしました! 2010年一発目の [Cherish]。 DJ Mike-Masaが最高 にGROOVYなMIXで新旧R&B CLASSICSを聴かせます。彼のMIX CDではド定番なあ んな曲や、話題になっているあの曲のREMIXももちろんかかります!ドラマチックなー 夜になる事間違いナシ?! バレンタイン直前、アマ~い選曲でlet's get LOVE♪

第2週目はPARTY Styleでお届けしている**DJ HAZIME**による [**DANGER!**]。矢継ぎ早 に繰り出されるクイック、そしてスクラッチ、その絶対なるスキルに裏打ちされたセンス に酔いしれましょう。カ·ク·ジ·ツ·二踊り倒せます。HARLEMでさえ収まりきる事を知 らないHAZIME WORLDをあえてBX CAFEへ運んでくれている、**DJ HAZIME**の本当に 贅沢な音で一晩を過ごしたいなら是非。

そして第3週目は [HONEY DIP mini]。OLDNICK a.k.a. DJ HASEBEとDJ TAKESHI が創り上げる世界観は常にシーンに多大な影響を及ぼし続けています! 前回いらした皆 さんはそのビッグサプライズも記憶に新しいとは思いますが、常に**何かが起こるHONEY** DIP miniはひとつのPARTY感に留まらず新しいものを提示し続けます。見据える新た なるムーブメントの歴史的一瞬に立ち合いたいのなら見逃し厳禁!

第4週は [ILL MAGIC]。HIP HOP StyleでCLASSICSもBRAND NEWも織り交ぜた GOOD VIBEZ NIGHT! DJ K-BOOGIEとDJ SAHがBX CAFEでだからこそ出来るコ ンセプチュアルなテーマはやっぱりBLACK! Headbang ILL beats dirty MAGIC!

さあ、こんなバラエティーに富んだ "BX CAFE FRIDAYS" をせっかくHARLEMに来て 体感しなかったらモッタイナイ!! ラウンジ・サブフロアと侮るなかれ、寒さなど感じさせな いHOTなPLAYで一緒に沸点を迎えましょう♪ ゼヒゼヒ2F HARLEM [**PUNCH** OUT!!!] と合わせて音の多重構造をお楽しみください!!

パーティー、見逃せません!!









# 2/6·3/6.SAT "SOUL FOOD"

第1土曜BX CAFEと言えばSOUL FOOD!!

大阪で活躍するDI下拓を中心に全国各地で活躍するDIを招待する新 しいスタイルのイベントです!2月6日は北の音楽シーンに革命を起こし 続けてきたDJTAMAが、そして3月6日は福岡で活躍

するDIDIRT FLAREが登場!! 東京に居ながら大阪と各地の空気を感じられる





# 2/13·3/13.SAT "SUPA DUPA SATURDA"

一年で一番寒い季節ですが、逆に真のレゲエ好きを熱 くさせる第2土曜日『SUPA DUPA SATURDAY』!! 寒い時期だからこそMASTERPIECE SOUNDと

POWER PLAYERSの熱いジョグリンで身も心も寄せ 合いダガって♪ ダガって♪ 暖め合いましょう~♪





今年もしょっぱなから爆走している『SUPA DUPA SATURDAY』をまだ未体験の方 絶対CHECKしてくださ~い!!

タバコ代が値上がりし、金も健康も蝕まれるのは、

今年は払拭やあ!!って思ってるあなた!! 一緒にHARLEMで働いてみませんか?? ヤーマン弘田も禁煙中で口が寂しいから1日ガム3個くらい買って、 お金的にはタバコ代と全然変わらない虚しさ、

むしろ小腹が減るから若干タバコ吸ってた時よりお金が減ってる現状について話合いましょう!! これを見てスタッフになられた方は今なら禁煙に役立つ

味付き爪楊枝シナモン味3本をプレゼント!! スタッフ募集詳しくはこちらまで↓ヤーマン!!

HARLEMではスタッフの募集をしております。 採用エントリーはホームページの [RECRUIT] から!

www.harlem.co.jp

[www.harlem.co.jp/harlem/recruit.html] for Mobile! >>



# "STAFF BLOG" MOVED!

HARLEMスタッフのブログが、MOBILE対応でアメブロにお引っ越し! イベントレポートからお得なレア情報まで

CHECK THIS OUT!!! YO~♪ http://www.harlem.co.jp/harlem/blog.html

http://ameblo.jp/harlemstaff/

for Mobile! >>



06 | MONTHLY HARLEM MAGAZINE \*FEBRUARY 2010\* MONTHLY HARLEM MAGAZINE \*FEBRUARY 2010\* | 07





アマンダさん @ RED ZONE



Cuiさん、ナオ子さん @ Mo' Phat Party



いまいしさん、こいけさん、いとがさん @ SHIBUYA IZM



NATSUMIさん、UCHIKOさん (なすっ子キューカンバ) @ PLATINUM JAM SPECIAL





NAHOさん@ PUNCH OUT!!!



ゆいさん、ちなみさん @ PUNCH OUT!!!



メグさん、ナオ美さん @ DJ MAYUMI "Girls Collection" RELEASE PARTY



LINAさん。 PLATINUM JAM SPECIAL

# HIP HOP IS BACK... ONCE AGAIN!!

Text by Takeshi Yanagawa/DJ Takeshi • "Honey Dip mini" Every 3rd Friday @ BX CAFE feedback/contact: takeshiyanagawa@gmail.com • blog http://yanatake.blogspot.com

このコラムを読んでくれている人が自分で 思っているよりも多くいるのはインターネット などを介してもですが、現場で声を掛けても らったりすることで実感しています。そんな中 でも、反響が大きかったのは"日本語ラップ" について書いた「KAISEIKAISHI 2009」(2009 年2月号)の後でした。あれからちょうど1年。 自分に何が出来たのかな? と。そこでも書いて いるようにCOMA-CHIは友人としてもですが、 僕が今最も好きなアーティストの一人です。彼 女の曲は自分のDJプレイスタイルにフィットす るものが多かったので意識的にも必然的にもか け続けました。最初の頃のフロアは「?」にな ることもしばしば。自分のかけるタイミングも 悪かったかな、と反省もしました。だけど、ブ ログでもプレイリストを載せて後追いも出来る ようにしたり、クチコミレベルでも訴え続けた りしているうちに徐々にフロア認知度は上昇。 ついには"抜いてもみんなが歌う"ほどにまで 盛り上がってきました! さらには「peferct angel (DJ HASEBE Summer Luv Remix)」の完 成でHoney Dip Miniではドッカーーン! と、 いう流れで現在に至っております。彼女自身の 勢いが前提としてあるんですが、僕らからもア プローチはしつつ、本人も「クラブで自分の曲 がかかって欲しい」と日頃から口癖のように 言っていて。実際に毎回のように足を運んでく れるようにもなり、その相互関係がもたらした 結果かな、と。そうやって僕らはイベントにひ とつの個性を作っていけたな、と胸を張って言 えるのです。どう? イイ話でしょ(笑)。

な一んて思っていたら。先日、若いDJの子と 何気ない会話の中で「日本語の曲とかかけると 怒られるんですよ」と… え? 最初は自分の耳 を疑いました。そんなこと言う人いるんだ? な んで?って。う~ん…いや、違うな。ここは 誰がそんなこと言ったとか問題じゃなくて、実 は僕ら自身がそういう状況を作って来てしまっ たことが問題なのかもしれない、と。その子に は、僕らにはわからなくなってしまった新しい 世代のやり方や悩みもあるハズだし、厳しい条 件下でやっとの思いであのDJブースに立ってい るのだから、今はまず自分のやれる範囲のこと をやればいいと思う。

僕自身だって日本語ラップシーンを牽引して いるなんて言うつもりないし、無理矢理かけろ なんて言いません。正直、COMA-CHIと出会う 前までは近い存在以外のものは少し離れてし まっていたし。あっ! DABOのあらゆる世代と コラボしたアルバム「B.M.W.」も大きかったか な。だから、それまでは。もちろん、個人的に はある程度は買ってもいたし、聞いてもいまし た。だけど、その量が落ちていたり、シーンを 追いかけることに対して意識が薄まっていたこ とがあった、ということは事実です。しかし、

振り返れば10年くらい前まではここハーレムで も当たり前のように日本語の曲はかかっていま した。自分も情熱を注いでいました。そのこと は「つつみこむように…」のストーリーでもお 伝え出来たかと思います。

理由を掘り返すことはここでは割愛しますが、

ある時から日本語の曲がかからなくなる時代に

突入します。長~い間… この状況が当たり前 になった頃。今まさに活躍し始めようとしてい る子達がクラブDJを目指し始めます。そう… つまりはその子達にとってはかからないことが 当たり前になっていたんです。そういったシー ンを見させ続けてしまった、ということです。 僕ら世代は実は日本語をかけることそんなに抵 抗ないんですよ、そういう時代も知ってるから。 だけどクラブに来るようになってから、ほとん ど聞いたこともなければ「それをかけろ」って 言ってもイメージすら出来ないのかもしれない ですね。でも、思い出してみましょうか。そう ですね、例えば先月号でも書きましたが今のエ レクトロブームが始まった時を。誰がここまで ヒップホップやR&Bシーンに根付くと思いまし たか? 四つ打ちなんかかけられるかよ? こん なんじゃ踊れねーよ、とか思ってませんでし た? そんな時もRED ZONEをはじめとする HARLEM DJの嗅覚は鋭かったですよね。アッ という間にシーンを広げました。僕が一番言い たいのはココ。かけられない曲なんてないんで すよ。本来ヒップホップなんてサンプリング文 化なわけだから、何でもアリじゃなきゃ面白く ないじゃん? どんなジャンルでも飲み込んでさ、 それをヒップホップだと解釈させるようなプレ イが出来てこそヒップホップDJなんじゃないか な、と。ましてや、僕が今回は提案したのは"日 本語ラップ"だぜ? むしろドンズバのヒップホッ プだっつーの、って話ですよ。違うジャンルのも のさえ飲み込めちゃうんだから、これがかけら れないワケないと思うんだけどね。KOMORI くんなんかは早くからプレイしてるけど、例え ば振り切った先が安室奈美恵だとして。彼女の ニューアルバム聴きました? もうメチャメチャ 突っ張った完全なるR&Bアルバムなんですよ。 このクオリティを聞かずに知ったようなクチ聞 くのはやめときなさい。悪いこと言わないから。 DJとしてだってかけたくなるような曲がいっぱ いあると思うよ、ってこと。

さて、ここからが最も注目して頂きたいトコ 口。先月の締めで書いた「レジェンドの現在進 行形」とは、RHYMESTERのニューアルバム「マ ニフェスト」のことです。今回のコラムに少し でも賛同してくれた人、日本語の曲をかけられ ないと思っているDJ、そんなんじゃ盛り上がれ ないと思っているお客さん、もしそんな人がい たらこのアルバムを聞いてみて下さい。ひょっ としたら彼らはクラブでかかることを前提にこ のアルバムを作っていないかもしれない。しか し、すでに全国各地では新しいヒップホップア ンセムとなりつつあるのをご存知かな? 先行 シングル「ONCE AGAIN」、「ラストヴァース」 と本気モードのRHYMESTERの世界にグッと来 ない人っているのかな?って思うほどの名曲。 タギるんですよ、こう聞いてるだけで熱いモノ 感じちゃんちゃうんすよ。人差し指かざしちゃ うっすよ。この気持ちを感じて欲しいんです。 フロアの真ん中でね。彼らは10年以上も前に 「B-BOYイズム」というクラシックを生み出し、 いまだフロアやフェスを沸かせているわけ。そ れをCOMA-CHIが「B-GIRLイズム」という形 でカバーし、新たな注目を集めたりしてるんで すよ。どう? これだけでも新旧の世代がちょう ど交わる瞬間が"今"なんじゃないかな、と思わ ない? 新世代の成長があってさ、みんながチカ ラを合わせられる時が来たっていうかさ。これ を感じれなきゃ、今度は乗り遅れるのが俺たち かもしれないぜ?全部じゃなくたっていいんだ。 1プレイに1曲くらい自分にフィットする曲あ ると思うんだよね。日本を盛り上げようよって いうマインドの問題。これを全国のDJがやった らシーンは確実に大きくなると思うんだ。DJが ヒット曲を生み出すことでシーン全体を大きく 出来るんだよ。今年はね、この「マニフェス ト」を皮切りに再び日本語ラップ、いや大きな ヒップホップムーブメントが起こる! とは断言 しておきますよ。まさにこれを書いている時に DJ HASEBEがBLOGでこう言ってます。「自分た ちの音楽は常にここから発信される。新しいも のはここから生まれる。聞き逃すな!」だって。 マヂでチェックしといてくんねー! HIP HOP IS BACK... ONCE AGAIN!!



RHYMESTER 7TH ALBUM "MANIFESTO" 2010.02.03 IN STORES [初回限定盤/DVD付] ¥3,200(TAX INCL.) [KSCL-1546,1547]







# → その他PARTY SHOTはWEBに掲載! www.harlem.co.jp [HARLEM MAG >> PARTY REPORT]

# 、ワックラ浚記、

Written by SHOWKIX

# 皆様ご機嫌いかがでしょうか?? SHOWKIXです。

今回のワックラ ("What's Crackin'?" コーナー: P8,9) どうでしたでしょうか?? 一見、誰だ!? なんて風になっていたかと思いますが、そうHARLEMによく来て いる方ならご存知、全員『HARLEM STAFF』なんです! 皆さんが今まで見たこ

撮影当日は普段では感じたことのない緊張感が現場では終始漂っていまし た…。期待と不安に胸を弾ませていたんですが、写真を見る限りバッチリ だったでしょ?? さすが! やる時はやってくれます!

今回の『HARLEM STAFF』企画はずっと前からやりたい企画だったわけで本 当にSTAFFの協力を経て満を持して実現したんです! 働いている時も良いんで すが、また違う空気感の中でのバシッとした表情も、『REAL』なんじゃないか な?と思います! こういった形で、このコーナーではいろいろなSTAFFの顔を 皆さんにお届け出来ればと思います! そして、STAFFワックラ第2弾も企画中 なので皆さん乞うご期待下さい!! ではオフショットをどうぞ!!!







MONTHLY HARLEM MAGAZINE \*FEBRUARY 2010\* | 15 14 | MONTHLY HARLEM MAGAZINE \*FEBRUARY 2010\*



# DJ HAL

# - Magic Mouse / Apple

昨年発売されたMacのNew Mouse!!! 調子いいっすね~。ツルっとしたデザイン、そし て想像してた以上の使いやすさ、Mac Bookで 二本指のトラックパッドになれてるPC DJ User にはその機能性に衝撃を受ける事でしょう! これは本当に凄い! 近未来型Mouseです。 デザインも格好良すぎて見とれてしまうし触り心 地も最高!

これだからMacはやめられないっす。

# - High level Earphone

最近イヤフォンがぶっ壊れてしまい、新しく購入 しました!

色々探して試聴したところ、とんでもないイヤ フォンに遭遇、Klipsch Audio Technologiesの『Image x 10』こいつはマジでつけた 瞬間Clubにいるような臨場感あるパンチの効 いた世界につれてってくれます!

イヤホンってどうしても低域の音が伝わりにく

く、いまいち迫力にかける気がすると思うのですが、こいつは別格! 低音ブリンブリンっす! デザインもかっこいいしコンパクト、マスタリン グの最終確認としてもバッチリ使えると思います。

音楽を手軽に持ち運べるようになった時代、毎日聴くものであるからこそ 最高の音で日々過ごしたいものです!

値段は7千円~3万円とピンキリですが、どれもオススメだと思いますが、 一番上を最初に聴いてしまうと…… ランクは落とせないと思いますので、 ご注意ください!

# - Stir It Up / Montell Jordan feat, Fatman Scoop

こいつが吠えるとフロアが大爆発!!! 2010年、最初にぶっ飛ばされたマイアミビート に近いピュンピュン系のピコピコ系Party Tune

そして久々のMontell Jordan、このメンツで ぶっ飛ばない訳ないっす!

2010年はまずはこれでぶっ飛びましょう!



# - I Wanna Rock (The Kings G-Mix) / Snoop Dogg feat. Jay-Z

Kardinal Offishalもかっこ良かったが、これは 確実にClassics入りですね~

Kingはやっぱり凄い! 聴けば聴くほど癖になり ハマってしまう中毒性抜群のBeatも激ヤバっす!!! 渋いね~~



# - I Need Your Lovin' / Curiosity

最後にMy Classics!!!

アイドルグループから転身したCuriosityの大人 気曲! マジで良いです& 癒されてますw といってもホーンセクションが響くダンサブルで心 地よい原曲Teena Marieのカバーナンバーです! オリジナル版はめちゃめちゃ高いですが… 嬉しい 事に再発も出てます! 音質はだいぶ落ちますが… とにかく素晴らしく良い曲なので興味のある方は You TubeにもUpされてますので聴いてみて下さい。



# "FAVORITE"



# - Wasted / Gucci Mane feat. Plies

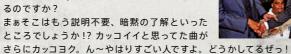
Album「The State vs. Radric Davis」がサ イコ~だったGucci ManeのそのAlbumから の1曲!もうとっくにCheck済みですよ~、なん て方もたくさんいるとは思いますが1月の中旬 位からですかね、この曲がかかると「フォ~」的 なおたけびがフロアから聞こえ始めたのは。当 然かけている自分も「フォ~」からの緑茶ハイな わけですが、やはりこの手の曲はクラブの大きい



音で聴くと更にたまらんですね。2月も一緒に叫びましょ~!

# - I Wanna Rock (The Kings G-Mix) / Snoop Dogg feat. Jay-Z

Y00000!!! すがさっJigga!!! いいよ~。いいよ~。 さてさてヤジも飛ばしたところでいきますか。 トラックも同じであなたが加わるだけで何故こ んなにもボリューミーになるのですか? どうすればBeyonceみたいな女性と結婚でき るのですか?





今回もいいすねぇ~。もちろんフロア対応十分の 1曲。思わず手を叩きたくなります。Ludaらし いLow BeatにこのハメにハメてくるRapがたま らんですね!

最近1stからAlbumを順にCheckし直したんで すが、改めてカッコイイ曲が多い事を実感しまし た。ホントLudaニイには日々お世話になりっぱ なしです。



そうそう、昔のAlbumを久しぶりに聴いたりすると新たな発見があったりと なかなか楽しいですよ。皆さんも自分の好きなアーティストでやってみては?

# Love Come Down (Ted Smooth Remix) / Dirty Money feat, Jim Jones & Diddy

職人さんですね。Ted Smoothさんは! 今回はTracey Lee「The Theme」使いですね。 Originalとはまた雰囲気が全然変わってGood です。どちらかというとこちらの方が今は好きか も!? ちなみにこの職人さん、この手のものを結 構作っているんですが、最近だとTrey Songz 「Say Aah」 (Queen Pen「Party Ain't Party」使い) なんかもやっています。HARLEM



常連さんが聴き覚えのあるところだと、Jamie Foxx「Blame It」 (C-Murder「Down For My Nigga」使い) ですかね!?

# No More / Ruff Endz

最近何してんのかなぁ~。この人たち。メッキリ 名前を聞きませんねぇ。

この曲は2000年に出た1曲で、Produceは Eddie Fなんですが、いいんですよ~。ミッドテ ンポにしっくりとハマルこの感じ! ん~。2000 年前後は特にこのタイプのイイR&Bが多かった なぁ~。Donell JonesだったりLucy Pearlなん かもねぇ。よく聴いたし、かけた、思い出の曲です。



こういった思い出の曲がクラブでたまたまかかるとホントいろんなものが上 昇しますよね!

# HARLEM EVERY TUESDAY

# E X iPhone **EXCLUSIVE!**



毎週火曜日のレギュラーイベント「REDZONE」に ソフトバンクモバイル販売店のテレコムサービス㈱が協賛。 今話題のiPhoneをRED ZONEのDJやオーディエンスに向け、 スペシャルキャンペーンをスタート!

SoftBank

**≰** iPhone 3G S 16GB



「パケットし放題 スッ月額料金

# 十、○SPECIAL 3大特典!!○

- ★ 商品券 10,000円
- ★ 基本料金 10ヶ月無料
- ★iPhone専用携帯バッテリー



※本キャンペーンは、テレコムサービス㈱が独自で実施するキャンペーンとなります。



TELECOM SERVICE 00 0120-934-208 デレコムサービス(株) 担当: 三原 [平日 10:00~20:00に担当までお気軽にお問い合せ下さい。]

HARLEM 3RD FLOOR



● ご注意 ● ※HARLEMでは未成年の方のご入場は固くお断り ※ご入場の際には、 写真付の身分証明書の提示を

お願いしています。予めご了承下さい。

DR. Jeekahn's 2F, 3F, 2–4 Maruyama-cho, Shibuya–ku Tokyo, 150–0044 JAPAN 🏻 Phone. 03–3461–8806 🖯 e-mail. otaken@harlem.co.jp

# **MONTHLY "HARLEM MAGAZINE"**

Volume.023·Issue.150·FEB 2010

Publication: Otanoshimi Kenkyujo Inc. 6F, 2-1-10 Ebisu-minami, Shibuya-ku, Tokyo 150-0022 Japan Tel. 03-5768-4910 Fax. 03-5767-4912 e-mail. otaken@harlem.co.jp Editor in Chief: Dai Ohta Editor: Yoshihisa Fujita, Atsushi Nukazawa, Akiko Sasaki, Nobuhisa Mikasa, Shin Onodera, Shoki Sato Art Direction&Design: Takashi Wakamatsu-Camel D.F. Special Thanks: DJ Kango / Tomofumi Nakayama / DJ Takeshi / Yas 5 / Takeshi Hasegawa / DJ Hal & Toyo / Ya-man Hirota & All HARLEM Peoples Contents & Design may not be reproduced without the express permission of the Publisher. ©2010 Otanoshimi Kenkyujo Inc. All rights reserved. Printed in Japa

■あっというまに 2月ですね。正月モードもあっさり終了な感じ。寒さに負けず頑張っていきまっせ! [F] T] ■いよいよプロ野球がキャンブイン! 10連覇へ向け、坂本の飛躍が物凄そうです。 HARLEM は13周年へ向け、一致団結し前進あるのみです。 [ピカール] ■あっと言う間に 1ヵ月が過ぎちゃいました。これを繰り返さないように気をつけねば。[ピーノ] ■今度はタバコの懸質で真空断熱マグが当たりました。ドリンクいつまでも熱いです。 猫舌なのに……。 [うに?] ■iPad、いよいよですね! でもどうなんだろ。 アパターでは、思いっきし使ってたけどな~ [T.N.T] ■今年こそは… 今年こそはかったる! と思い東京に来て11年が経ちました。だからこそ、今年は何かをつかむ!! (清水エスパルスも) [SHOWKIX]